

第24期 中間報告書

2008年3月1日から2008年8月31日まで



ローツエ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第24期上半期（2008年3月1日から2008年8月31日まで）の「中間報告書」をお届けするにあたり、当社がおかれております業界の状況と営業の状況につきましてご報告申し上げます。



上半期の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格や原材料価格の高騰及び食料品や生活必需品の相次ぐ値上げによる物価上昇に加え、米国の金融不安による世界経済情勢の悪化等によって、企業収益の減少や個人消費の停滞が顕著となり、景気の先行き不透明感が一層強まりました。

当業界におきましては、市場におけるDRAMやフラッシュメモリなどの価格下落が一段と進み、国内及び海外で半導体設備投資の減少傾向が一層強まりました。一方、液晶テレビの普及に伴い、液晶パネル増産のための積極的な設備投資が行われました。

このような状況の中で当企業グループは、半導体設備投資の世界的な減少傾向によって客先の設備投資計画の変更・延期等の影響を受け、主力製品でありますウエハソータやEFEMなどのウエハ搬送装置の受注や売上高が大きく減少いたしました。一方、韓国における液晶関係の積極的な設備投資が継続する中で、韓国子会社におけるガラス基板搬送装置やガラスカッティングマシン（GCM）の受注及び売上高が増加し好調に推移しました。

損益面におきましては、主力製品の売上高減少に伴う固定費負担割合の増加やベトナム生産子会社における生産量の減少によって利益が大幅に減少いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の連結売上高は5,765百万円（前年同期比27.9%減）、営業利益339百万円（前年同期比67.2%減）、経常利益256百万円（前年同期比75.9%減）、中間純利益35百万円（前年同期比95.1%減）となりました。

なお、所在地別セグメントの状況につきましては、以下のとおりであります。

〔日本〕 国内の半導体設備投資計画の変更や先送りによって、ウエハ搬送機の受注及び売上高が大きく減少しました。その結果、売上高2,347百万円（前年同期比55.6%減）、営業利益183百万円（前年同期比74.4%減）となりました。

〔米国〕 米国におきましても、半導体設備投資の減少傾向が続く中でウエハ搬送機の受注及び売上高が減少しました。その結果、売上高133百万円（前年同期比75.8%減）、営業損失48百万円（前年同期は営業利益63百万円）となりました。

〔ベトナム〕 当企業グループ各社におけるウエハ搬送機の受注減少に伴い、ベトナム生産子会社での生産量も大幅に減少しました。その結果、売上高715百万円（前年同期比51.6%減）、営業損失101百万円（前年同期は営業利益129百万円）となりました。

〔台湾〕 台湾におきましても、半導体設備投資の減少によりウエハ搬送機の受注及び売上高が減少しました。その結果、売上高548百万円（前年同期比52.9%減）、営業利益115百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

〔韓国〕 韓国におきましては、液晶関係の積極的な設備投資が行われたことによって、韓国子会社のガラス基板搬送機の受注及び売上高は好調に推移いたしました。その結果、売上高3,114百万円（前年同期比43.7%増）、営業利益281百万円（前年同期は営業損失200百万円）となりました。

〔シンガポール〕 シンガポール及びその周辺地域の当社製品に対するメンテナンスを主体とした事業展開をはかりました。その結果、売上高70百万円（前年同期比77.8%増）、営業利益4百万円（前年同期比247.4%増）となりました。

〔中国〕 中国の半導体工場に納入され稼働している当社製品に対するメンテナンス事業を行いました。また、人員の増加等により費用負担が増加しました。その結果、売上高16百万円（前年同期比1,326.4%増）、営業損失5百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、最近の米国を中心とした世界経済情勢の悪化と国内景気の減速によって、半導体設備投資環境もより一層厳しさを増すものと予想されます。

このような状況の中で当企業グループは、当中間連結会計期間と同様に、韓国子会社の液晶ガラス基板搬送装置の受注及び売上高は好調に推移する見通しですが、主力製品のウエハ搬送装置については、国内のみならず米国、台湾、韓国等の各市場における受注は当面厳しい状況が続くものと思われ、下半期におきましても売上高の減少を見込んでおります。

利益面につきましても、引き続き売上減少に伴う固定費負担割合の増加やベトナム生産子会社における生産量の減少による影響を受け、厳しい状況が続くものと予想しております。

こうした状況に対して当企業グループは、厳しい業界環境の中でウエハ搬送機の受注確保をはかるとともに、一層のコスト削減や経費削減を行い利益確保をはかってまいります。また、将来に向けて現在も取り組んでおります新製品の開発や国内及び海外子会社における開発体制の強化、ベトナム生産子会社における生産体制強化をはかり、より付加価値の高い製品をご提供できるように取り組んでまいります。

その結果、連結通期業績予想につきましては、売上高10,488百万円（前期比22.7%減）、営業利益507百万円（前期比72.3%減）、経常利益380百万円（前期比78.9%減）、当期純利益57百万円（前期比95.6%減）を見込んでおります。

会社の対処すべき課題

当企業グループの当面の課題としましては、増加するウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注についてユーザーの要求に応じたタイムリーで低価格な製品供給体制を確保することです。特に大型化が進む液晶ガラス基板への対応に関しましては、これまでの大型ガラス基板搬送装置の受注実績及び量産実績をもとに、今後とも、より一層ユーザーにおける新規生産ラインでの装置立上げに貢献できるよう全力を注いでまいります。

一方、業界における新規設備投資の増加・減少の波は大きく、短期的に変化しやすい環境にあります。また、最先端の新規設備投資は今後も進展していきます。当企業グループは、新製品の開発・生産・販売体制を一層強化するとともに、高品質で価格競争力のある製品を提供し、変化の激しい各市場での新規設備投資ニーズに対応できるよう努めてまいります。

そして、今後ともクリーンな自動化におけるトップメーカーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後とも永らくお付き合いいただきますようお願い申し上げます。

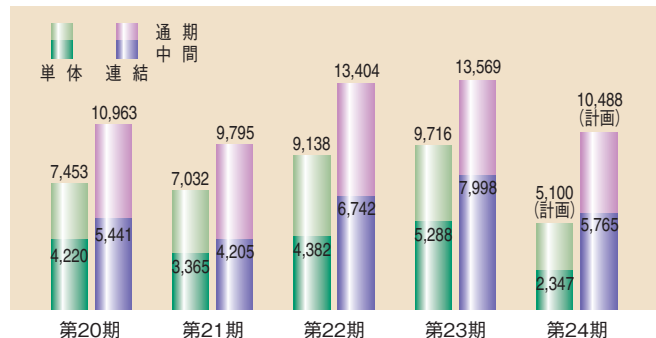
2008年11月

代表取締役社長

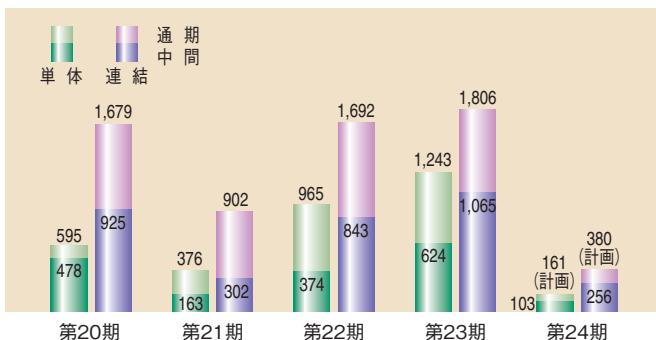
崎谷文雄

業績の推移

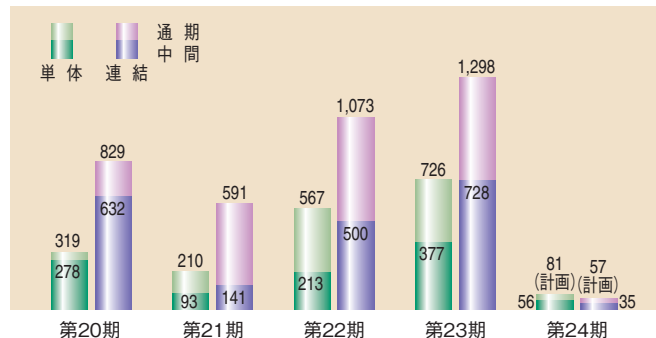
■売上高 (百万円)



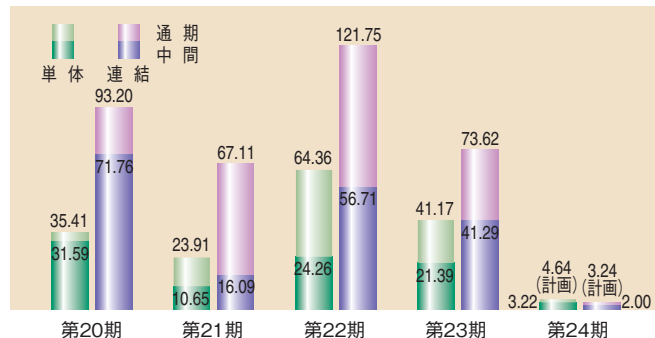
■経常利益 (百万円)



■中間 (当期) 純利益 (百万円)

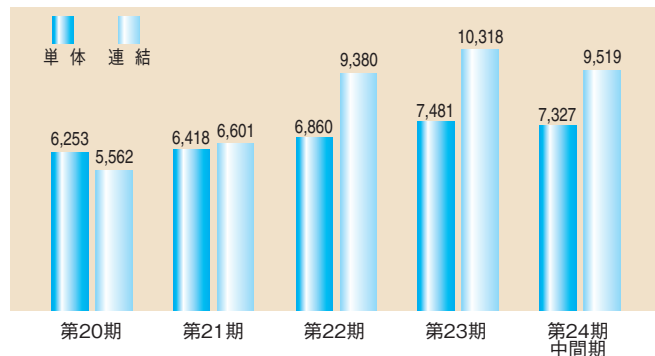


■1株当たり中間 (当期) 純利益 (円)

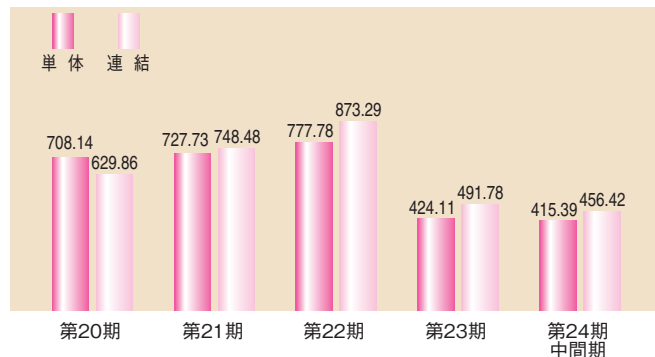


(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

■純資産 (株主資本) (百万円)



■1株当たり純資産 (株主資本) (円)



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	当中間連結会計期間 (2008年8月31日現在)	前中間連結会計期間 (2007年8月31日現在)	前連結会計年度 (2008年2月29日現在)
(資産の部)			
流動資産	10,788,218	13,469,982	12,964,793
現金及び預金	1,981,665	1,310,126	2,086,924
受取手形及び売掛金	4,079,482	6,407,034	5,141,212
棚卸資産	4,354,213	5,299,482	4,778,595
繰延税金資産	216,581	287,583	313,406
その他	226,281	215,224	703,612
貸倒引当金	△ 70,006	△ 49,467	△ 58,958
固定資産	7,549,196	8,853,217	8,166,180
有形固定資産	6,567,722	7,292,238	6,774,002
建物及び構築物	3,087,326	3,744,895	3,405,785
機械装置及び運搬具	461,445	327,619	351,145
土地	2,478,242	2,747,785	2,574,063
建設仮勘定	347,925	257,273	264,529
その他	192,782	214,664	178,477
無形固定資産	210,834	273,700	239,539
のれん	491	559	937
ソフトウェア	52,431	84,570	66,429
その他	157,910	188,570	172,171
投資その他の資産	770,639	1,287,278	1,152,639
投資有価証券	359,963	415,295	382,998
長期貸付金	163,062	210,234	191,145
繰延税金資産	118,657	7,055	13,415
その他	128,967	656,803	567,187
貸倒引当金	△ 10	△ 2,110	△ 2,108
繰延資産	143,762	219,898	186,236
開発費	143,762	219,898	186,236
資産合計	18,481,177	22,543,099	21,317,210

(単位：千円)

期別 科目	当中間連結会計期間 (2008年8月31日現在)	前中間連結会計期間 (2007年8月31日現在)	前連結会計年度 (2008年2月29日現在)
(負債の部)			
流動負債	6,631,499	8,707,699	8,053,910
支払手形及び買掛金	1,060,463	2,062,960	1,167,445
短期借入金	4,619,374	5,068,877	4,537,685
未払法人税等	153,955	371,824	452,089
未払消費税等	10,275	13,467	120,165
賞与引当金	60,081	188,595	189,475
役員賞与引当金	6,000	6,000	11,960
製品保証引当金	309,490	134,354	231,130
その他	411,859	861,621	1,343,959
固定負債	2,330,081	3,542,964	2,945,114
長期借入金	1,677,413	2,831,165	2,235,696
繰延税金負債	242,674	299,253	285,476
退職給付引当金	148,256	171,239	173,750
役員退職慰労引当金	261,439	238,344	249,893
その他	297	2,961	297
負債合計	8,961,581	12,250,664	10,999,025
(純資産の部)			
株主資本	8,284,960	7,855,627	8,425,995
資本金	982,775	982,775	982,775
資本剰余金	1,127,755	1,127,755	1,127,755
利益剰余金	6,174,430	5,745,097	6,315,465
評価・換算差額等	△ 233,665	702,444	248,946
その他有価証券評価差額金	107,091	151,822	141,344
為替換算調整勘定	△ 340,757	550,622	107,601
少数株主持分	1,468,300	1,734,363	1,643,243
純資産合計	9,519,596	10,292,435	10,318,184
負債及び純資産合計	18,481,177	22,543,099	21,317,210

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前連結会計年度 (2007年3月1日から 2008年2月29日まで)
	売上高	5,765,722	7,998,231
売上原価	4,395,494	5,868,967	9,582,097
売上総利益	1,370,228	2,129,263	3,987,315
販売費及び一般管理費	1,030,865	1,094,068	2,157,943
営業利益	339,362	1,035,195	1,829,371
営業外収益	42,788	102,215	178,847
受取利息	21,432	28,850	47,205
受取配当金	535	2,570	5,455
受取遅延損害金	—	22,644	49,612
為替差益	—	8,213	—
補助金収入	6,279	—	12,860
保険金収入	—	25,086	29,447
棚卸資産評価損戻入益	—	—	15,938
その他	14,541	14,851	18,327
営業外費用	125,437	71,641	201,990
支払利息	45,640	55,983	116,260
為替差損	74,744	—	67,151
棚卸資産評価損	3,716	8,399	—
その他	1,335	7,258	18,579
経常利益	256,713	1,065,770	1,806,228
特別利益	1,565	18,372	349,538
賞与引当金戻入益	1,565	8,543	8,543
固定資産売却益	—	7,362	281,083
貸倒引当金戻入益	—	2,466	—
関係会社精算益	—	—	59,911
特別損失	81	382	30,830
固定資産除却損	81	382	830
訴訟和解金	—	—	30,000
税金等調整前中間(当期)純利益	258,197	1,083,760	2,124,936
法人税、住民税及び事業税	148,799	358,377	713,008
法人税等調整額	△ 32,579	△ 14,703	△ 74,596
少数株主利益	106,612	11,712	187,783
中間(当期)純利益	35,365	728,373	1,298,740

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
2008年2月29日残高	982,775	1,127,755	6,315,465	8,425,995
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	△ 176,400	△ 176,400
中間純利益	—	—	35,365	35,365
中間連結会計期間中の 変動額合計	—	—	△ 141,034	△ 141,034
2008年8月31日残高	982,775	1,127,755	6,174,430	8,284,960

当中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	評価・換算差額等		
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計
2008年2月29日残高	141,344	107,601	248,946
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当	—	—	—
中間純利益	—	—	—
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	△ 34,252	△ 448,359	△ 482,611
中間連結会計期間中の 変動額合計	△ 34,252	△ 448,359	△ 482,611
2008年8月31日残高	107,091	△ 340,757	△ 233,665

当中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	少数株主持分	純資産合計
2008年2月29日残高	1,643,243	10,318,184
中間連結会計期間中の変動額		
剰余金の配当	—	△ 176,400
中間純利益	—	35,365
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	△ 174,942	△ 657,554
中間連結会計期間中の 変動額合計	△ 174,942	△ 798,588
2008年8月31日残高	1,468,300	9,519,596

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前連結会計年度 (2007年3月1日から 2008年2月29日まで)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	209,426	△ 833,589	1,329,104
II 投資活動による キャッシュ・フロー	62,332	△ 270,514	△ 476,073
III 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 574,397	818,332	△ 263,275
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 99,875	42,630	△ 56,097
V 現金及び現金同等物の 増加額又は減少額(△)	△ 402,514	△ 243,141	533,657
VI 現金及び現金同等物の 期首残高	2,086,924	1,553,267	1,553,267
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	1,684,409	1,310,126	2,086,924

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、期首残高より402百万円の減少となり、当中間連結会計期間末には1,684百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は209百万円(前年同期は833百万円の使用)となりました。

これは主に、売上債権の減少941百万円(前年同期は1,135百万円の増加)、棚卸資産の減少278百万円(前年同期は511百万円の増加)、及び前受金の減少等によるその他流動負債の減少923百万円(前年同期は189百万円の減少)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は62百万円(前年同期は270百万円の使用)となりました。

これは主に、ベトナム子会社RORZE ROBOTECH CO., LTD. の工場増築に伴う機械装置の取得による有形固定資産の取得による支出376百万円(前年同期は310百万円の支出)の一方で、韓国子会社RORZE SYSTEMS CORPORATIONが前事業年度に売却した旧工場の土地及び建物の売却代金の回収に伴う有形固定資産の売却による収入418百万円(前年同期は17百万円の収入)があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は574百万円(前年同期は818百万円の収入)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入900百万円(前年同期は1,400百万円の収入)、長期借入金の返済による支出981百万円(前年同期は1,032百万円の支出)、及び短期借入金の純減少額305百万円(前年同期は556百万円の増加)によるものであります。

会社の概要

(2008年8月31日現在)

会社の概況

商 号	ローツェ株式会社 RORZE CORPORATION
本 社	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2
設 立	1985年3月30日
資 本 金	982,775,000円
従 業 員 数	194名
事 業 内 容	

当社は電子機器の製造販売を主な事業とし、これに附帯する事業を行っており、取扱製品を大別すると次のとおりであります。

品 種	主 要 製 品 名
ウエハ搬送機	大気用ウエハ搬送機、真空用ウエハ搬送機、カセット搬送機、自動読取ウエハソータ
ガラス基板搬送機	大気用ガラス基板搬送機、真空用ガラス基板搬送機
制 御 機 器	ドライバ、コントローラ

事 業 所

本社及び工場
神奈川FAセンター、京都FAセンター、九州工場

重要な子会社

RORZE INTERNATIONAL PTE. LTD. (シンガポール)
RORZE AUTOMATION, INC. (米国)
RORZE ROBOTECH CO., LTD. (ベトナム)
RORZE TECHNOLOGY, INC. (台湾)
RORZE SYSTEMS CORPORATION (韓国)

役 員

(2008年8月31日現在)

代表取締役社長	崎 谷 文 雄
取 締 役	中 村 秀 春
取 締 役	金 子 聡
取 締 役	早 崎 克 志
取 締 役	藤 井 修 逸
監 査 役(常 勤)	櫻 井 俊 男
監 査 役	中 西 正 則
監 査 役	栗 巢 普 揮

中間単体貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	当中間期 (2008年8月31日現在)	前中間期 (2007年8月31日現在)	前期 (2008年2月29日現在)
(資産の部)			
流動資産	6,579,991	8,808,187	8,188,834
固定資産	7,962,126	7,976,610	7,809,666
有形固定資産	3,399,269	3,538,013	3,439,628
無形固定資産	16,622	22,235	19,421
投資その他の資産	4,546,235	4,416,361	4,350,616
資産合計	14,542,117	16,784,797	15,998,501
(負債の部)			
流動負債	5,492,427	6,992,698	6,385,061
固定負債	1,722,228	2,649,288	2,132,094
負債合計	7,214,655	9,641,986	8,517,155
(純資産の部)			
株主資本	7,220,370	6,990,988	7,340,000
評価・換算差額等	107,091	151,822	141,344
純資産合計	7,327,462	7,142,811	7,481,345
負債及び純資産合計	14,542,117	16,784,797	15,998,501

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	当中間期 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	前中間期 (2007年3月1日から 2007年8月31日まで)	前期 (2007年3月1日から 2008年2月29日まで)
売上高	2,347,903	5,288,571	9,716,611
売上原価	1,758,706	4,108,312	7,362,791
売上総利益	589,197	1,180,259	2,353,820
販売費及び一般管理費	460,609	539,987	1,076,609
営業利益	128,587	640,272	1,277,211
営業外収益	17,032	32,561	59,557
営業外費用	41,620	48,611	93,048
経常利益	103,999	624,222	1,243,720
特別利益	1,745	11,270	11,278
特別損失	81	163	30,613
税引前中間(当期)純利益	105,663	635,329	1,224,385
法人税、住民税及び事業税	3,252	254,991	537,629
法人税等調整額	45,642	3,026	△ 39,566
中間(当期)純利益	56,769	377,311	726,323

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当中間期 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
2008年2月29日残高	982,775	1,127,755	1,127,755
中間期中の変動額			
中間期中の変動額合計	—	—	—
2008年8月31日残高	982,775	1,127,755	1,127,755

当中間期 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	株主資本				株主資本 合計
	利益剰余金				
	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計	
2008年2月29日残高	61,382	4,315,000	853,088	5,229,470	7,340,000
中間期中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 176,400	△ 176,400	△ 176,400
別途積立金の積立	—	500,000	△ 500,000	—	—
中間純利益	—	—	56,769	56,769	56,769
中間期中の変動額合計	—	500,000	△ 619,630	△ 119,630	△ 119,630
2008年8月31日残高	61,382	4,815,000	233,457	5,109,840	7,220,370

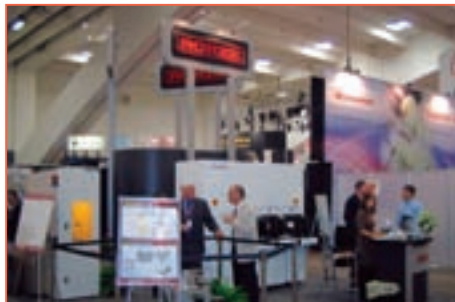
当中間期 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2008年2月29日残高	141,344	141,344	7,481,345
中間期中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△ 176,400
別途積立金の積立	—	—	—
中間純利益	—	—	56,769
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)	△ 34,252	△ 34,252	△ 34,252
中間期中の変動額合計	△ 34,252	△ 34,252	△ 153,883
2008年8月31日残高	107,091	107,091	7,327,462

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

●SEMICON West 2008 (2008.7.15~7.17) : サンフランシスコ

世界最大規模の半導体業界の国際展示会にて、新型EFEM、高速ウエハソータ、米国子会社ローツェオートメーション製200・300mm兼用EFEM、Z軸付真空ロボットMUSASHIを実機デモ展示



●SEMICON Taiwan 2008 (2008.9.9~9.11) : 台北

台湾子会社ローツェテクノロジー製300mmウエハソータ+ミニストッカー (ロードポート2台、回転ステージ2台を搭載し、FOUP6台収納可能) を実機デモ展示



●遊びのオリンピック 2008 WAZA-ONE GP 開催 (2008.9.21) : 福山



昔の「遊び」を新しい「遊び」として復活させ、子供達が工夫を重ねて競い合う喜びや楽しみを学ぶことによって、考える力や創造力を養い、ものづくり日本の将来を担う人材に育てて欲しいと願い、近隣の技術系企業とともに実行委員会を立ち上げ、第1回遊びのオリンピック「WAZA-ONE GP」を開催しました。

表彰式 メダル授与



トーナメント競技



RORZE

株 主 メ モ

決 算 期	2月末日
定時株主総会	毎年事業年度末日から3か月以内
剰余金配当の基準日	期末配当 2月末日、 中間配当実施の場合 8月31日 (その他、必要があるときは、あらかじめ 公告いたします。)
単元株式数	100株
公 告 方 法	当社の公告は、ホームページ (http://www.rorze.com/japanese/denshi/denshikoukoku.html) に掲載しております。
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜二丁目2番21号 中央三井信託銀行株式会社 大阪支店
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
同郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部(証券代行事務センター)
同電話照会先	0120-78-2031 (フリーダイヤル)

● お 知 ら せ ●

住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求および配当金振込指定に必要な用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル

0120-87-2031 (24時間受付：自動音声応答サービス)

およびインターネットのホームページ

http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

で受付しております。